様式第1号(第3条関係)

表

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | | | | | 分区名 | |  | | | | 整理番号 |  | | |
| 年　　月　　日  　　神栖市長　　　　　　　　　様  土地の所有者　住所  氏名　　　　　　　　　　　　　　印  下水道事業受益者申告書  　鹿島臨海都市計画神栖市公共下水道事業受益者負担金に関する条例施行規則第3条第1項の規定に基づき、次のとおり申告します。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受益者 | | | | | | | | 土地所有者以外の受益者(借主など) | | | | | | | | |
| 大字 | 字 | 地番 | 地目 | | 地積 | 猶予 | | 権利地積 | | 権利の種類 | 権利の存続期間 | 住所 | | | 氏名 | 同意印 |
| 公簿 | 現況 |
|  |  |  |  |  |  |  | |  | |  |  |  | | |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  | |  | |  |  |  | | |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  | |  | |  |  |  | | |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  | |  | |  |  |  | | |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  | |  | |  |  |  | | |  |  |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | |

　※　記入については、裏面をよく読んで書いてください。

裏

申告書の書き方

|  |  |
| --- | --- |
| 1　受益地欄 | 賦課対象区域内の土地で、　　年　　月　　日現在の貴殿の所有地を登記簿等により調査記入しました。  　間違いがあれば、備考欄で訂正してください。  　なお、受益地の地積は原則として登記簿によりますが、登記簿上農地等であっても、現況宅地に係るものについては、神栖市土地(補充)課税台帳その他の方法によります。 |
| 2　猶予欄 | 受益地が農地として利用されている場合又は未利用地の場合には、宅地化されるまでの間、負担金の一時的な徴収猶予がなされます。これらに該当する場合には、「有」と記入してください。  　その場合、申告書において「猶予申請書」を兼ねることとします。 |
| 3　土地所有者以外の受益者欄 | (1)　地上権などの権利が設定されていて、その権利者が受益者となる場合は、この欄に次により書いてください。  　　しかし、その権利が一時的なものであれば、受益者は土地所有者ですから、記入の必要はありません。  　　(ただし、公共ます設置要望申請をされた方は、その方が受益者となります。)  　権利の種類　…　地上権、質権、使用貸借、賃貸借のうち、該当するものを書いてください。  　住所欄　　　…　土地所有者以外の受益者の住所を書いてください。  　氏名欄　　　…　土地所有者以外の受益者の氏名を書いてください。  　同意印欄　　…　土地所有者以外の受益者の印を押してもらってください。  　　　　　　　　この印がないと、負担金は土地所有者である方にかかります。  (2)　一筆の土地について土地所有者以外の受益者が2人以上あるときは、住所及び氏名欄に連記(もし書けないときは、備考欄を利用してください。)し、その代表者となる人の氏名を備考欄に記入してください。  　　なお、同意印は受益者全員に押してもらってください。 |
| 4　申告書返送期限 | この申告書は、　　　年　　月　　日までに提出してください。  　申告書の提出がないときは、土地所有者が受益者となります。 |
| 5　問合せ先 | |